

磐城時報

第四十期
日刊
昭和十年六月十五日
本報社 磐城
電話 二二二
代印所 磐城
電話 二二二
印刷所 磐城
電話 二二二
發行所 磐城
電話 二二二
廣告料 行内半額 外五割増
本報社 磐城
電話 二二二

伏見宮博義王殿下 今夕平町に御成り

軍艦那珂けふ小名濱入港

御上陸・名所舊蹟を御探勝

艦上点呼執行の重任を帯びた軍艦の翠色を御探勝遊ばされ次で午
艦那珂は今十四日小名濱港外約四時自動車にて平町住吉屋本
一連の海上にその雄姿を現した店に御成り、御夕食を召して御
愈上明十五日午前八時十五分が歸艦の御豫定に洩れ承る。

那珂將校一同 小名濱町
小名濱で招宴 是は今十
點呼が開始されるが、伏見宮博
義王殿下には今十四日午後七時から艦上点呼状況
しい御軍務の余暇を御割き遊ば視察のため來町中の横須賀鎮守
され千種縣警務課長、柴田平署府人事部長柴山少將及び醍醐艦
長の御警衛で小名濱港小名濱以下將校を吉田屋別館に招き
公園、塩屋岬燈臺、沼之内辨天盛大な歓迎會を催した。

諸氏よ！來りて 興奮に酔へ！

四中等學校野球リーグ戦

あす愈よ開幕

初夏の磐城球界を飾る一大快戦、縣下中等野球大會を月餘の
本社後援四中等學校リーグ戦は後に控へて縣下征覇の野望に燃
愈よ明日に迫つた、早くも準備のこゝろ四チームが前哨戦に
は全く成り、いまや試合開始を本大會の晴れの試合場裡に勇
待つのみとなつた。この大會に躍進権を競ふ快戦は蓋し磐城球
欣然参加を快諾した安積、田村界の白眉であらう。安積と呼び
磐城三中學並に平商業學校四中學と叫ぶ優勝チームの豫想は
一ムは開演表以來約一ヶ月有許されぬ、母校の榮譽と試練一
半の間本大會優勝を目指して血汗の苦闘を賭して若き球児が熱
みどろの猛練習を續けただけに意氣、精魂の限りを盡して榮
技倆は急速な向上を見るに至つ冠を争ふ白熱の闘ひこそ正に技

港灣振興調査一行が けふ小名濱視察

關係者を総動員して

小名濱港灣の振興確立を圖る港
灣協會東北港灣振興調査委員の
一行貴族院議員堀切善次郎、工
學博士安藤杏一、大阪商船會社
監査役末永一三の三氏は十三日
午後六時常磐線湯本驛着で來郡
し同夜は同町山形屋旅館及び松
柏館に泊本縣經濟部長、大石土
木課長、木村技師等とも一名濱
小名濱町に向ひ内務省小名濱港
修築事務所と漁港及び商港の修
築工事、陸上設備計劃、利用状
況等に關する説明を聴取したの
ち水陸の現状を視察終つて午後
二時から小名濱小學校で前記調
査委員三氏並に縣首腦部を始め
金成上院議員、佐藤、鈴木、
比佐三院議員、井上、萩原、
石川、野崎、田子、草野六縣
議、青沼平町長、小野小名濱
町長、同高木助役、後藤平驛
長、中山水産試験場場長、磐城

あすこそ、諸士よ！來りて興奮
と妙技に酔ひ、感激の一日を送
り給へ！ 四中等野球リーグ戦
は正にファンの特望を最絶頂に
まで盛り上げて明日の開幕を待
つてゐる。あすだ！

安積中學 優勝候補の呼 びに對して

到着時刻

チーム安積中學野球部ナインは
菊地野球部長に引率され明十五
日午前九時半郡山出發午後零時
四十五分平町着列車で來平する。
四チームは十六日第二日目の試
合終了後都合により三大炭礦の
醉はしむるであらう。純真明
の學生野球の至極に、そしてそ
の烈しい意氣にファンは感激の
涙をさえ覚えるであらう。

愈よあす開幕

△十五日(土)午後二時より
平商業對安積中學
△十六日(日)午前八時より
平商業對田村中學
△同日午前十一時より
磐城中學對安積中學
△同日午後二時より
磐城中學對田村中學

愈よ吞舟の魚へ

平署暴力團狩り意氣込む

確證摘發に躍起の活動

平署の暴力團狩りはその後も引大物連の確證摘發に平署では躍
進を斷行されてゐるが大体今明起となつてゐるから或は旬日中
日中に檢舉を打ち切り既檢舉被疑に續々檢舉されるのではない
者の取調べ一段落つき次第愈よと見られ成行き頗る注目されて
吞舟の魚摘發に意を注ぐ模様である。

他人の土地で一稼ぎ

悪辣な二人組檢舉さる

湯本町天王下ブローカー永瀬徳を欺き他人の土地を案内して賣
太郎(四五)錦村大倉ブローカー却するからとて百六十圓を詐取
根本裕治(四三)の兩名は共謀したと發覺今度の暴力團狩りに
て泉村字瀧尻永井爲吉に對し永
瀬名義の田地一反六畝歩が玉川
村地内にある如く詐稱して永井
▲立米を詐取 泉村ブロー

後數船型並に將來の發展に對
する意見 一、後方地域に於
ける産業の現状並將來に對す
の誘致策 一、港灣を利用す
る見込み 一、利用者側より
の主要工場における原料及製
品の種類數量輸送距離並に將
來の増進に對する計劃又は見
込み 一、港灣を利用し得べ
き工場新設の見込み又は誘致
策 一、後方地域に對して交
通運輸の便否並その改良に關
する意見 一、後方地域に於
ける産業の現状並將來に對す
る見込み 一、利用者側より
の主要工場における原料及製
品の種類數量輸送距離並に將
來の増進に對する計劃又は見
込みの希望その他
なほ調査委員一行は今夜湯本町
に泊、十五日午前八時二十八
名の健康診斷は十八日午前八時
から平署會議室で執行、柴田平
署長の訓示がある。

平署管内接 平署管内接 客業者者檢診

客業者者千余
名の健康診斷は十八日午前八時
から平署會議室で執行、柴田平
署長の訓示がある。

恐喝坑夫檢舉 好間村 田川炭礦坑夫齋藤政之助(三五) は十四日平署の暴力團狩りに檢 舉された、同人は常に好間村を 中心として恐喝を働いた嫌疑ある

愈よあす開幕

△十五日(土)午後二時より
平商業對安積中學
△十六日(日)午前八時より
平商業對田村中學
△同日午前十一時より
磐城中學對安積中學
△同日午後二時より
磐城中學對田村中學

麥帽

特選品 50 70 100

パナマ帽
本車パナマは
際立獨特色味
ひと豊富さと
な誇ります。
是非御批評下
さいませ!

中野洋品店
平二電五三

トトラックに轢れ 三才の幼兒慘死

泉村字八木屋北郷半七方運轉手
長岡儀誠(二三)は十三日午後三
時四十分ころトトラックを運轉し
て平湯に向ふ途中勿來町九面國
道を疾走同町九面地内で荷物を
おろしてゐる間に同部落の三五
郎四男邊久雄(三)が前部バン
パーに撞つてゐるのを知らずに
運轉を開始した、久雄は頭部
を轢かれ無慘の即死を遂げた。

遊覽團體募集

日歸ノ部

一 柳津虚空藏尊 (猪苗湖、東山) 白虎隊廻り

出發—六月二十日午前二時
會費—往復自動車賃貳圓也

一日 光 (笠間間宿橋廻り)

出發—六月十六日午前一時
會費—往復自動車賃貳圓五拾錢也

一泊ノ部

一 古峯原様參詣日光參拜一泊

東京市内名所遊覽

出發—六月二十五日

會費—六圓也 (但し晝食二回宿泊料を含む)

各車共定員二十二名 (定員未滿の節は勝手乍ら延期致す事もあります)

其ノ他御希望ノ各種團體ニモ應ジマス

尼子自動車遊覽部

電話六四〇番

近代趣味……

パラソル豊富陳列

ニッパ

電話一四〇

友部は皆々様の株式会社です。

株式は一枚より 御下命を願ひます
債券は一枚より

平町三丁目

友部株式会社

電話一七七番

RESTAURANT. TEA AND WINE

洋食 喫茶

コンパル

平町電六六六番

二葉印刷所

平町仲町・電話一九三番

塩豚

平町田町

三三三三屋
電話三三三番

僅かの氷で非常に早くよく冷める……!

丸ぼん冷蔵器

御家庭にも御營業にも最も理想的な冷蔵器……!

今年の外壁の絶縁装置を特に完全に改良を加へましたので、より一層僅かの氷で非常によく冷える様になりました。内部の構造にも一大改良を加へましたので排水が良く、すべて便利になりました。爲に貯藏される期間も延長されました。価格は……精選した材料を、完備したる製法に依る大量生産の爲良品を廉價に御提供する事が出来ます。

丸ぼん新家庭型……金十五圓より
丸ぼん新製六號……金七十圓まで

各種豊富陳列……御一覽を願ひます。

株式会社 丸ぼん商店

營業所 平町三丁目一六番 製作所 平町新田前
電話三五九番 振替東京二七二四 電話一八二番

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり、雖他藥の及ばざる良藥であります。左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事を御奨め致します。
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に靈効あり、並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞賛されて居ります。

警城國平町一丁目

水野藥局

家傳胃腸藥 製造元 水野清一
快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一
電話六九九番

初夏の旅行に

素晴らしい乗心地の!

三五年式流線型新車を!!

是非御利用御用命の程を御願申します。

平町三丁目

三井タクシー

電話六八五番

便利だこの御定評

○御希望の品物が日時を以て不知不識のうちに求める事が出来ず

○御主人御子供さんの洋服と靴、時計

○嫁入りの調度品一切、入學進級の御用意

○新築改築材料の御用意、御家族の夜具衣類等の御心掛、新世帯の御準備

○其他家庭必需品一切

平町拾九丁目二六(元平信用組合跡)

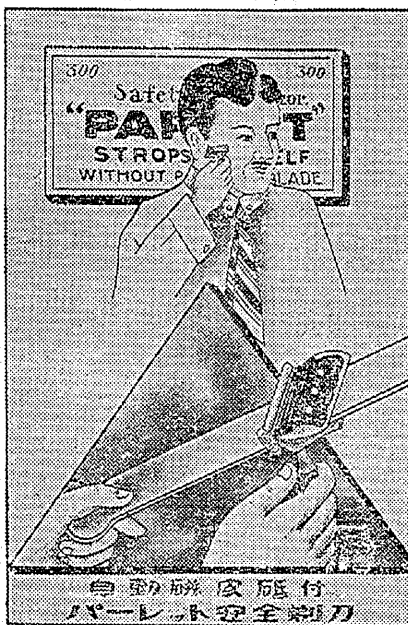
一徳合資會社支店

電話五七八番

化粧品、理髮器具一式

クリーム、ポマード……ハカリ賣り

安全剃刀 (付磁皮研動自)
白刃衣鏡 (種各小大)



芳香園理髮器具店

平驛前 (電話六八〇番)

荊妻アサ儀病氣の處療養相不叶
十四日午前九時五十分死去仕候間
此段紙上を以つて謹告仕候

追て送葬の儀は來る六月十七日午後二時菩提院に於て佛式に依り相替可申候

平町三丁目

小野伊佐治

小野麟太郎

小野金太郎

新成總代